

愛知県瀬戸市にEV充電器を寄贈 ～「瀬戸市役所」「道の駅 瀬戸しなの」～

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 黒野 透、以下 日東工業）は、瀬戸市役所（愛知県瀬戸市）と同市にある「道の駅 瀬戸しなの」にEV充電器を寄贈しました。これは瀬戸市の環境基本方針のひとつである「低炭素社会の実現に向けた取り組みの推進」に賛同し、同市の温室効果ガスの削減をサポートするものです。

寄贈したEV充電器「Pit-2G（ピット・ツージー）シリーズ」は、一般的な充電器やコンセント充電の2倍速充電が可能な高出力タイプです。2024年春稼働予定の瀬戸工場では、敷地内の駐車場に来客および社員用としてEV充電器100台を順次設置する予定です。

気候変動問題や資源エネルギー問題などサステナビリティに関する課題の解決において、電気のインフラは必要不可欠であり、その一環として日東工業のEV充電器も社会の持続的な発展に寄与するものと考えています。

日東工業はEV充電インフラの充実に貢献していくことで、これからも地域の皆様と共に持続可能な社会の構築に取り組んでまいります。

■設置内容

- ・瀬戸市役所 : EV充電器（Pit-2G）自立タイプ1台、運用開始日 7月21日
詳細は、瀬戸市ホームページをご覧ください。 <https://www.city.seto.aichi.jp/>
- ・道の駅 瀬戸しなの : EV充電器（Pit-2G）自立タイプ1台、運用開始日 7月21日
詳細は、道の駅 瀬戸しなののホームページをご覧ください。 <https://michinoeki-setoshinano.jp/>



瀬戸市役所（東側）



EV充電器



道の駅 瀬戸しなの（南西側）



EV充電器

以上